

中国語の授業に関する期末評価の基準

【期末評価の基準】（2014年現在）

単語テスト…50%

メディアによる課題提出…30%

出席状況と授業態度…20%

上記の基準に基づき、100点満点で評価する。（単語テスト 50点満点、課題提出 30点満点、出席状況と授業態度評価 20点満点で評価される。）

100点～90点…A+

89点～80点… A

79点～70点… B

69点～60点… C

59点以下… 不合格

【具体的な評価方法】

(1) 単語テストの評価について

漢字 5点、ピンイン 5点で計算し、単語 1問 10点とする。毎回 10問の単語テストを実施し、100点満点（1問 10点×10問）で評価する。

各学期の 2 回目の授業から単語テストを実施する。ただし、言語活用科目の「中国語読解 1A」「中国語会話 1A」に関しては、3 回目の授業から実施する。

(2) メディアによる課題提出の評価について

各課の終了後、担当教員が指示した期限内に提出すること。

必ず提出期限内に提出すること。期限後の提出は減点対象となる。

(3) 出席状況と授業態度の評価について

出席状況について、無断欠席、遅刻、早退は減点の対象となる。居眠り、私語などは授業態度の減点対象となる。具体的な減点基準は各担当教員の判断による。

以上

全学中国語教育運営委員会